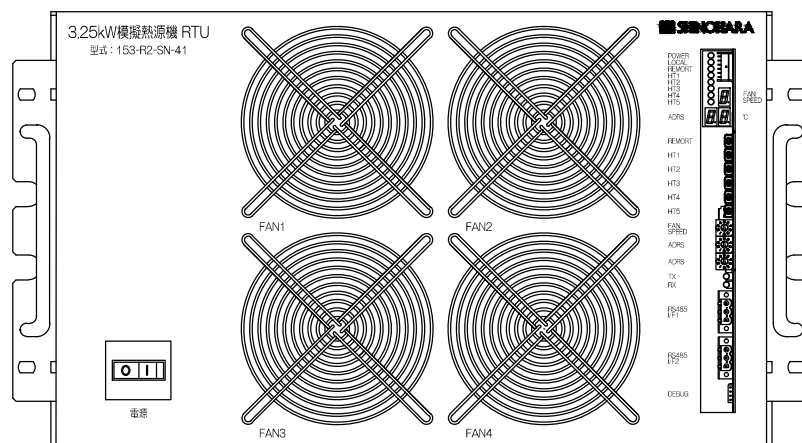


取扱説明書

3. 25kWサーバ模擬熱源機RTU仕様

型式：153-R2-SN-41



このたびはリースいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

 警告	取り扱いを誤った場合に死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
 注意	取り扱いを誤った場合に軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のおそれがある場合を示します。

※なお、“ 注意”に記す事項でも、場合によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■施工上のご注意

 警告
◎分解、改造や本体へ穴あけなどの二次加工はしないでください。 故障、感電、けがの原因になります。 ◎電源用リセプタクルはNEMA L6-20Rを用意して接続してください。 発熱、火災、感電の原因になります。

 注意
◎熱源機を持ち上げる際は必ず2名で熱源機本体前後の取っ手を持って行ってください。 1名では腰や背中を痛めるか肉離れのおそれがあります。また落下による破損、けがのおそれがあります。 ◎使用するネジなどは付属品を使用してください。 取付けに際して、ネジを適正締付トルクにて締付けてください。 締付けが不十分な場合、破損、落下などの原因になります。 また、締付け過ぎの場合は製品を破損するおそれがあります。 ◎適正締付トルクN・m 熱源機実装レール取付用M5ネジ：2.5～3.0 熱源機取付用M5ネジ：2.5～3.0

■使用上のご注意

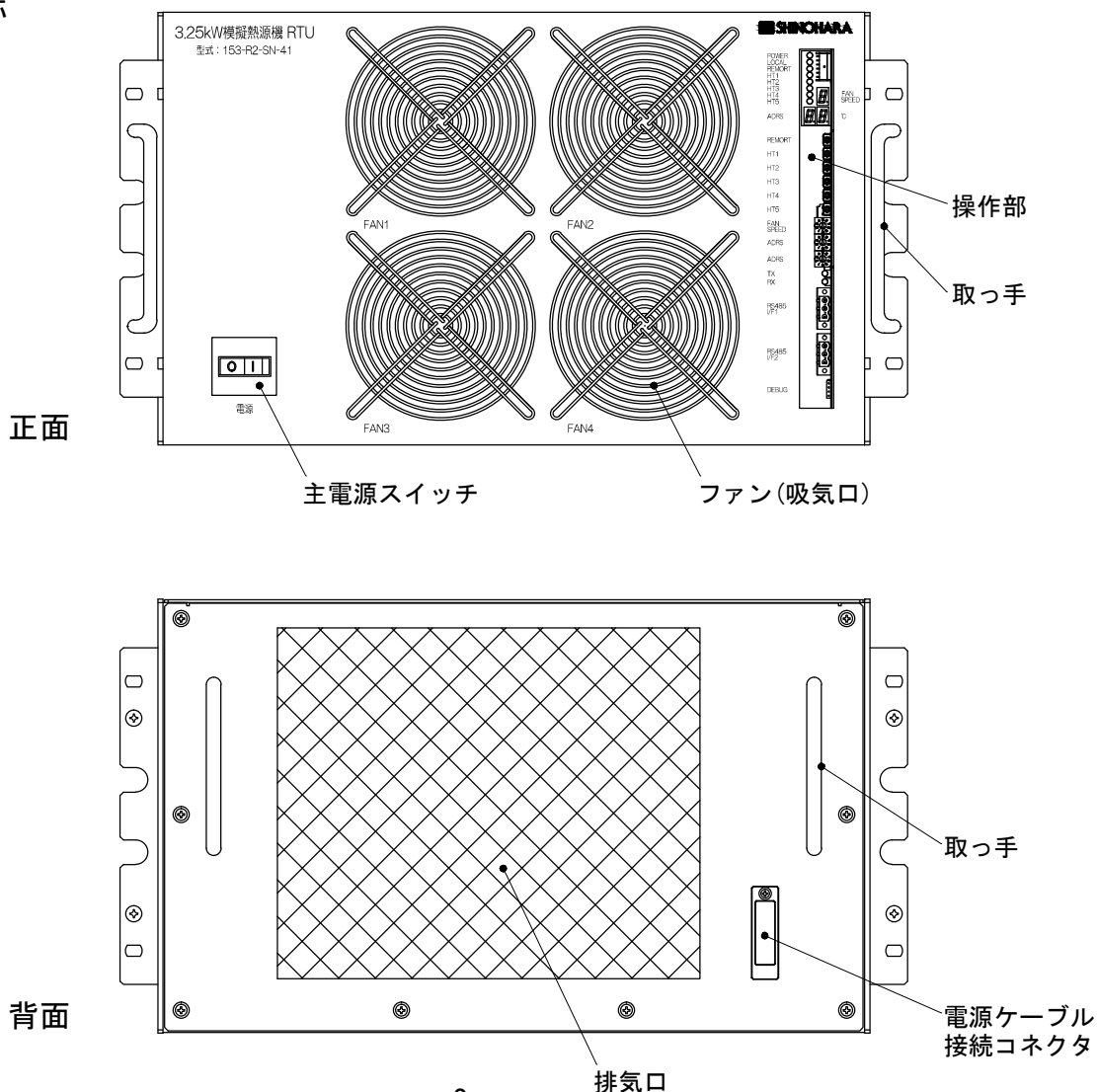
⚠ 警 告

- ◎ファン回転部には指、工具、異物などを絶対に入れないでください。また、ファンに巻き込まれないようファン付近には物を置かないでください。故障、感電、けがの原因になります。
- ◎定格電圧でご使用ください。使用電圧は単相AC200V±10%です。故障、感電、火災の原因になります。
- ◎本製品の故障が原因で人命並びに社会的に重大な影響を与えるおそれがある場所には使用しないでください。
- ◎通電中は電源線に触れないでください。感電のおそれがあります。
- ◎高温・高湿となる環境、腐食性ガス、可燃性ガスなどを有する環境、塵埃やオイルミストが極度に多い環境下では使用しないでください。
- ◎濡れた手で操作しないでください。故障、感電の原因になります。
- ◎異常時（焦げ臭いなど）は電源をOFFにして、運転を停止してください。感電、火災の原因になります。

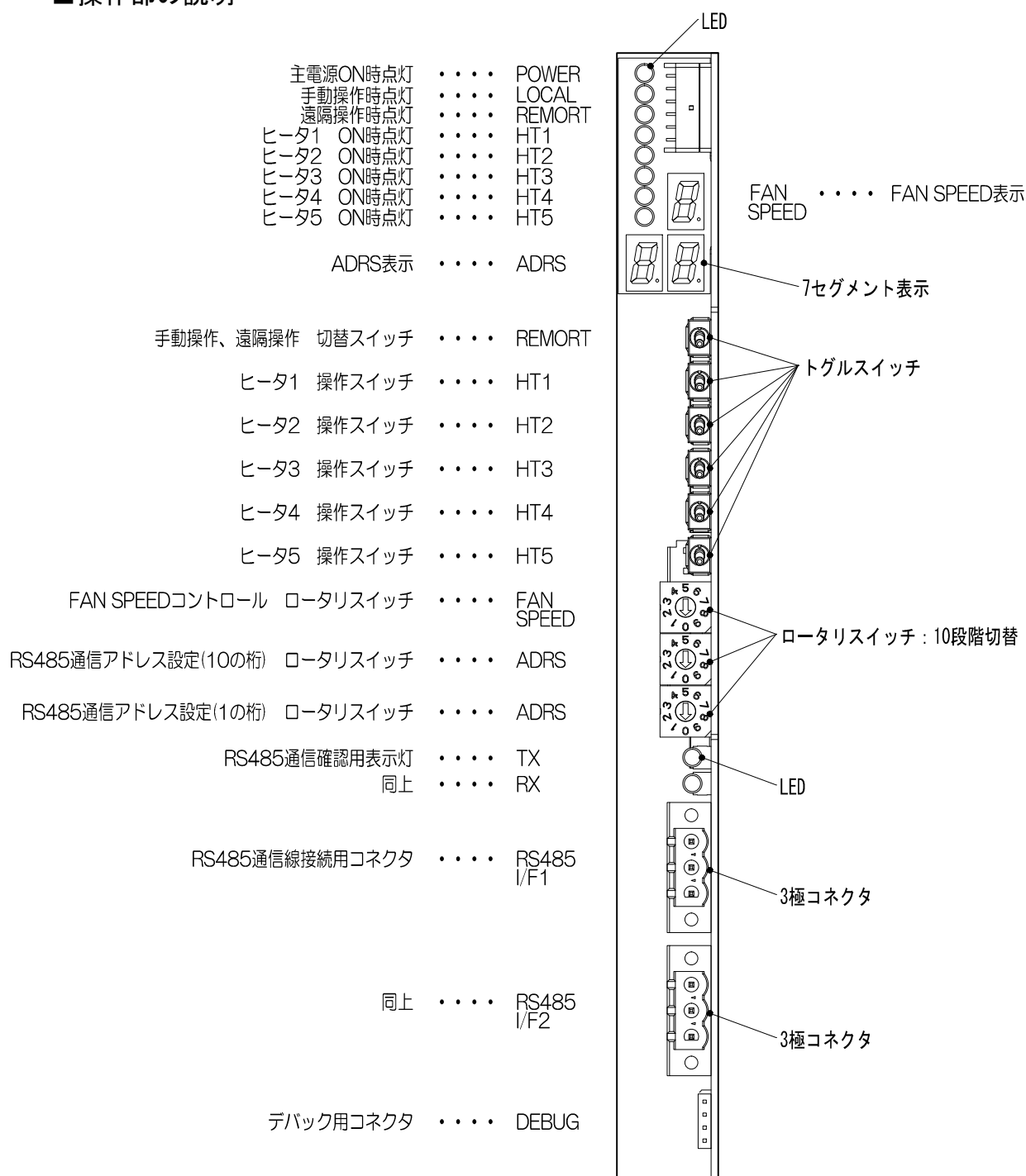
⚠ 注 意

- ◎通電中は正面パネル以外は触らないでください。高温のためやけどのおそれがあります。
- ◎ヒータをOFF後、2分以上経ってから主電源をOFFにしてください。内部の熱が十分に排出されずに故障の原因、やけどのおそれがあります。
- ◎精密機器ですので振動、衝撃などを与えないでください。故障の原因になります。
- ◎高温・高湿となる環境、腐食性ガス、可燃性ガスなどを有する環境、塵埃やオイルミストが極度に多い環境下では使用しないでください。
- ◎本品はサーバ模擬熱源機です。目的以外の用途には使用しないでください。

■各部の名称



■操作部の説明



■各スイッチの説明：

手動操作、遠隔操作 切替スイッチ	手動操作または遠隔操作の選択をこのスイッチで行います。 上：手動操作選択、下：遠隔操作選択
ヒータ1～5 操作スイッチ	手動操作時にヒータのON・OFFができます。上：ON、下：OFF
FAN SPEEDコントロール ロータリスイッチ	手動操作時にFAN SPEEDの切替ができます。設定値0～9の10段階切替
RS485通信アドレス設定 ロータリスイッチ	熱源機にアドレスを振るための設定スイッチです。 設定値00～99まで100台分のアドレスを設定できます。 同じアドレスを振らないでください。

■仕様

定格電圧	単相AC200V±10%
定格発熱量	最大3.25kW・・・650Wヒータ×5本内蔵 650Wヒータ1本ごとにON・OFF設定可能。
定格電流	最大16.25A
外形寸法	巾482.6mm×奥行540mm×高さ265mm（6U） ※取っ手、ネジなどの突起を含まない寸法。
材質	外装：鋼板製
本体質量	30kg

■付属品

名称	数量
取扱説明書（本紙）	1部
熱源機実装用レール（右用）	1ヶ
熱源機実装用レール（左用）	1ヶ
熱源機実装用レール取付ネジ ・M5×12丸サラ小ネジ ・M6用サラ座金	8ヶ 8ヶ
熱源機取付ネジ ・M5×15トラス小ネジ （平、バネ座金組込）	4ヶ
電源ケーブル（3m）	1本
RS485通信ケーブル（1m）	1本

■構造

本製品は、リモート制御の基板と、発熱体の650Wシーズヒータを5本、冷却用のファンを4台、安全保護装置用の温度過昇防止用サーモスタットで構成されています。

■用途

サーバラック内の総発熱量と給排気の温度上昇値 Δt を設定し、コミッショニング試験を行うことによって、空調システムやラック冷却の最適な運用制御ができます。

■取付

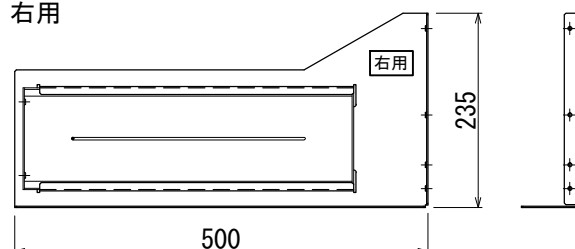
EIA規格のマウントアングルが実装されている屋内用サーバラック内に取付けてください。
屋外には使用できません。

■取付方法

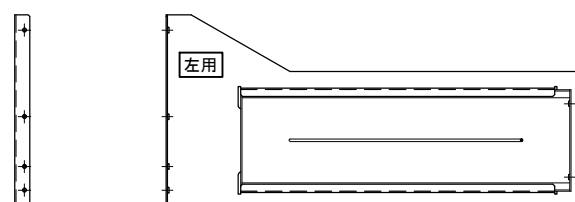
本製品を直接、EIA規格のマウントアングルに取付けるか、付属の熱源機実装用レールを使用して取付けてください。
なお、付属の熱源機実装用レールは角穴があいているEIA規格のマウントアングル専用です。
JIS規格のマウントアングルや、タップがあいているマウントアングルには取付けができません。

熱源機実装用レール（鋼板製）

右用



左用

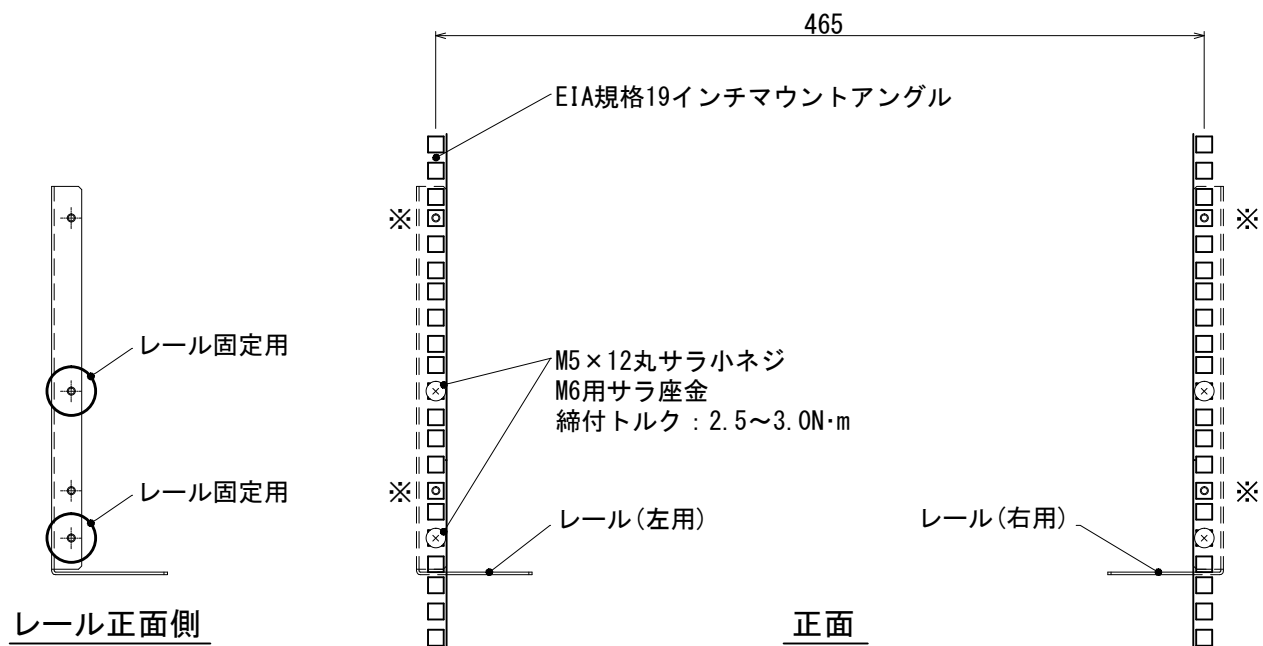


■熱源機実装用レール取付方法

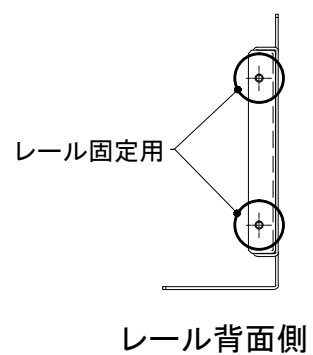
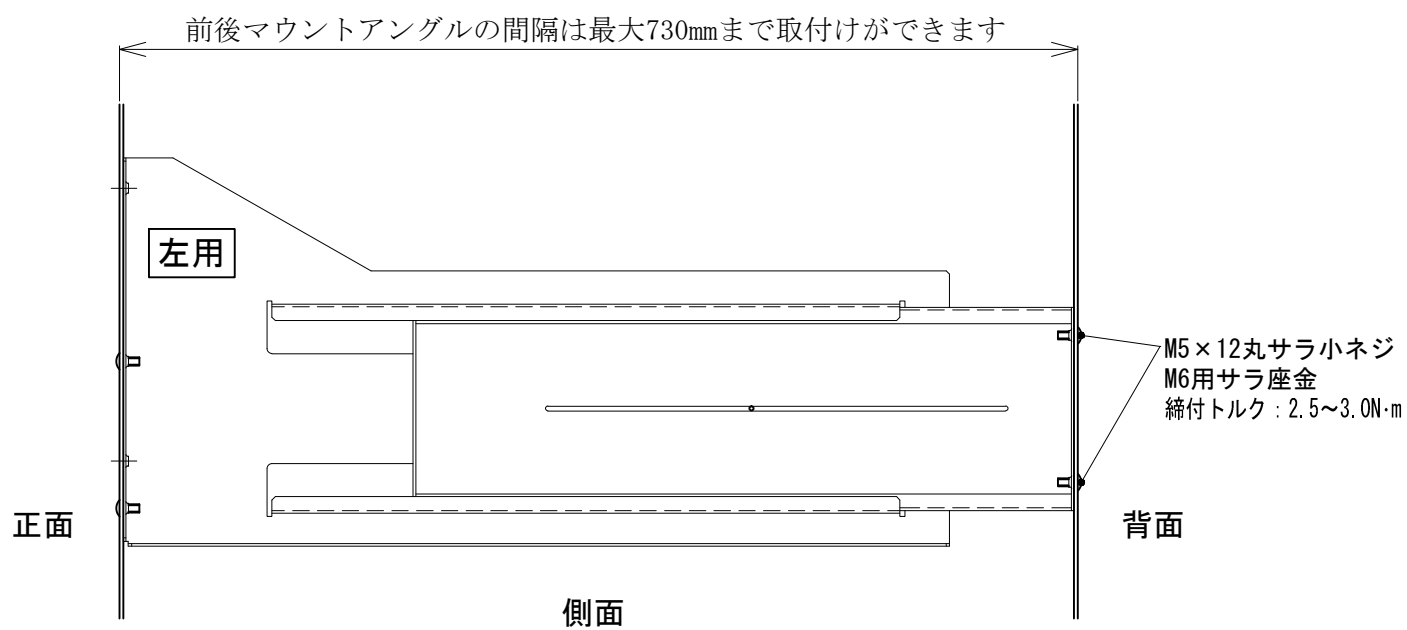
◎実装したい位置にレールを取付けてください。

◎レール正面側はM5タップ穴が4ヶ所ありますが、そのうち2ヶ所を固定してください。

◎レール背面側はM5タップ穴が2ヶ所あいていますので、2ヶ所とも固定してください。

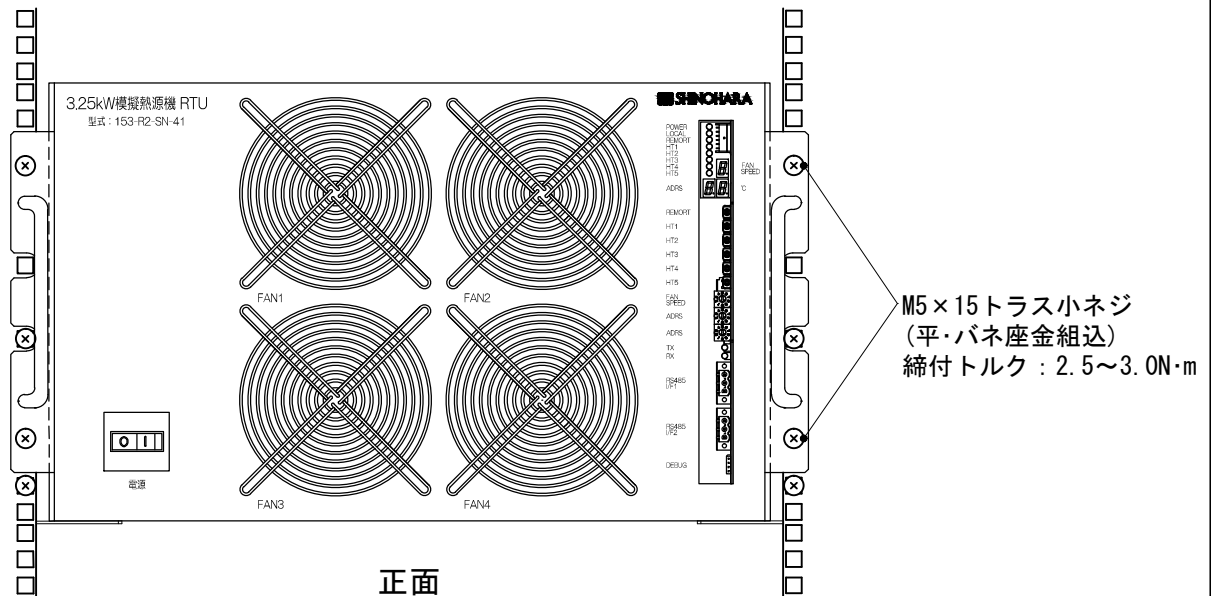


※印部の箇所はネジを固定しないでください。



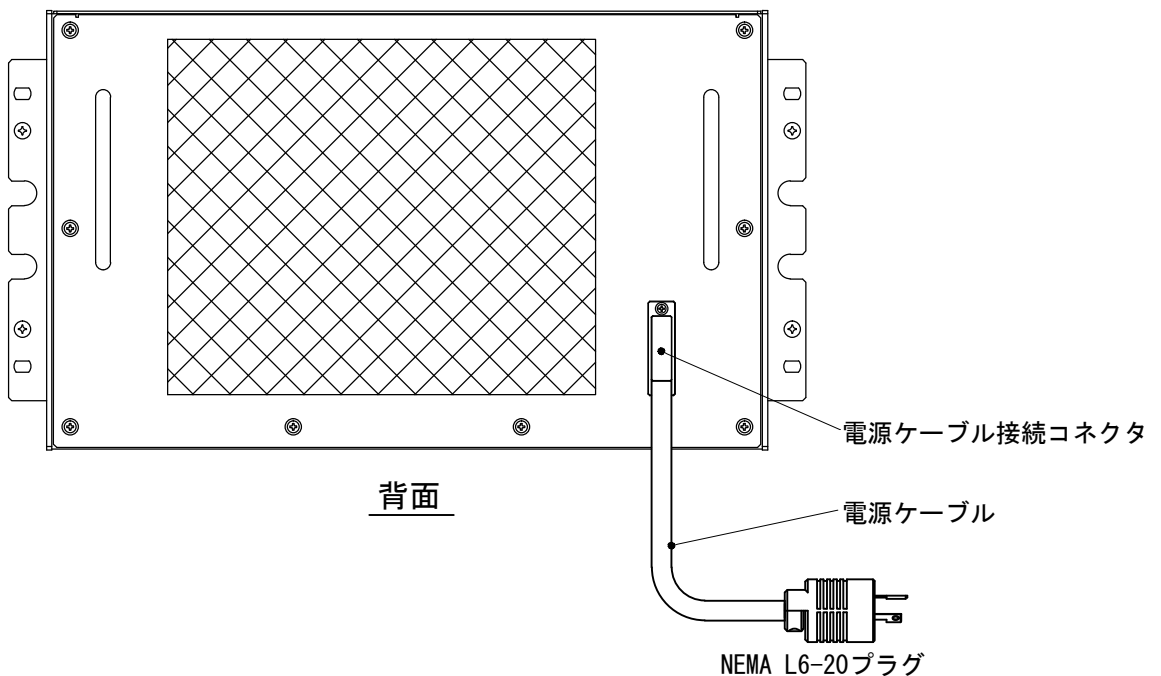
■熱源機取付方法

- ◎2人で熱源機本体前後の取っ手を持ちながらレール上に乗せてください。
◎下図の通り熱源機本体を取付けてください。



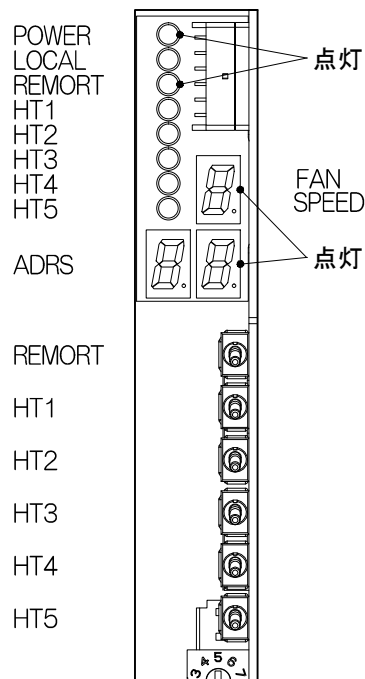
■電源ケーブルの取付

- ◎熱源機本体背面の電源ケーブル接続コネクタに接続してください。
「カチッ」とロック音がするまで差しこんでください。



■主電源の投入

- 手順1. 電源ケーブルのプラグをお客様側設備のNEMA L6-20Rに接続してください。
- 手順2. 熱源機本体正面の主電源スイッチをONにしてください。
- 手順3. 操作部の点灯確認
- ◎「POWER」が点灯していることを確認してください。
 - ◎「REMORT」が点灯していることを確認してください。
 - ◎「FAN SPEED」が点灯していることを確認してください。
 - ◎「ADRS」が点灯していることを確認してください。



■リモート通信制御の構築方法

◎構築方法については別出荷品に添付しております【構築手順書】をお読みください。

■主電源の遮断

- 手順1. ヒータ電源をすべてOFFにしてください。操作部のHT1～HT5のLEDが消灯します。
- 手順2. 熱を完全に排出するために2分間ファンを回したままにしてください。
- 手順3. 主電源スイッチをOFFにしてください。
やけどのおそれがありますので熱源機の外装が完全に冷めるまで触らないでください。

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社までお問い合わせください。
この説明書の内容は2017年5月現在のものです。

IS 篠原電機株式会社

大阪 東京 京都 沼津 北関東 神戸 中部 茨城 山口 金沢
URL: <http://www.shinohara-elec.co.jp>

製品・見積りに関するお問合せは…ITソリューション営業部 TEL:06-6927-0008 FAX:06-6923-8181